

「施設見学会」の開催

- 「GKPチーム九州」は、福岡市道路下水道局の協力のもと、豪雨対策の先進事例「雨水整備レインボープラン博多」の雨水貯留施設の見学会を開催
- 参加者：44名（コンサルやメーカーの若手社員、学生等）
- 地下調整池の規模や仕組みを体感するとともに、組織の枠を越えて意見や情報を交換、交流・懇親を深めた
※GKPのPRにも努め、会員拡大を促進！

<概要>

・日時 令和5年12月7日（木） 15：00～16：30

・対象施設

①山王1号雨水調整池（日頃は野球グラウンド）貯留容量：13,000m³

②山王2号雨水調整池（山王公園の地下）貯留容量：15,000m³

③山王ポンプ所 貯留容量：2,500m³、ポンプ能力：約2m³/s

<施設見学会の様子>



「神殿」風の地下調整池内部



1.8m掘り下げたグラウンド

<参加者の意見（アンケートより）>

今回の見学会は「大変よかった」との評価が大多数であった！

- 普段見ることのできない施設を見ることができ、知見が深まった
- 施設を実際に見て、スケールや能力等を肌で感じることもできた
- 施設の運用や維持管理の方法が知れて、今後の業務に生かせると思った
- 自分たちの仕事が形になっていることが実感できた
- 業務を行う上で、イメージを膨らませることができた
- 懇親会の場で、同業の同年代の方々といろいろな話ができてよかった
- 普段関わることのない様々な方々の話を聞いて、すごく刺激を受けた
- 楽しさを共有することができ、社内でGKPを広げやすくなった

今後の活動への期待

- 実際の工事現場やポンプ場、処理場の次世代エネルギー施設を見たい
- より一層若手が参加しやすくなるような活動があると活気が増す
- 今回のような活動を業界の人にもっと知ってもらおう

山王雨水調整池

Sanno Stormwater Reservoir

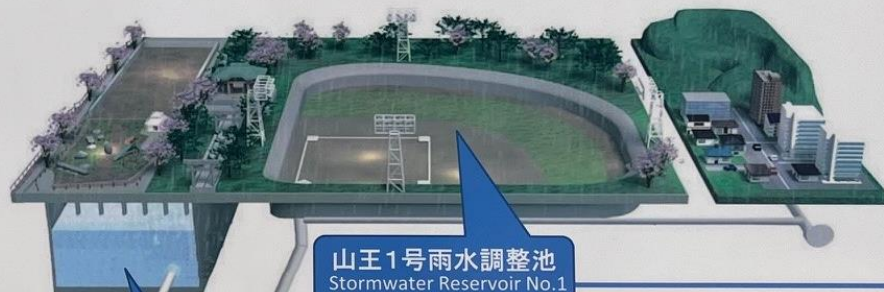
雨水整備レインボープラン博多 "Rainbow Plan Hakata"

この公園には、「雨水調整池」がつくられています。
大雨の時、雨水を一時的に貯留し、
地域一帯の浸水を防ぐ大切な役目をします。
(平成18年6月供用開始)



平成15年7月の博多駅
Hakata Station in July 2003.

To prevent flood damage, in this park, "Stormwater Reservoirs" storing rainwater temporarily at the time of heavy rain are constructed. (2006)



山王1号雨水調整池
Stormwater Reservoir No.1

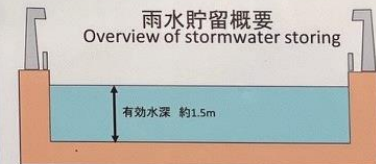
山王公園野球場を約1.8m掘り下げて、雨水調整池として活用しています

山王2号雨水調整池
Stormwater Reservoir No.2

山王公園グラウンド地下に雨水調整池を建設しています

山王ポンプ所
Pump Station

御笠川の逆流防止ゲートと排水ポンプです



雨水貯留時
Storing stormwater



施設概要

山王1号雨水調整池	<ul style="list-style-type: none"> ●貯留容量 : 約 13,000m³ ●有効面積 : 約 8,900m² ●有効水深 : 約 1.5m
山王2号雨水調整池	<ul style="list-style-type: none"> ●貯留容量 : 約 15,000m³ ●形状 : 78.1m × 34.8m ●有効水深 : 6.4m
山王ポンプ所	<ul style="list-style-type: none"> ●ポンプ能力 : 約 2.0m³/秒 ●貯留容量 : 約 2,500m³

